## SE WARA

# 伊勢原市第 5 次総合計画中期戦略事業プラン

豊かな自然に包まれ

みんなの力が次代を拓く

しあわせ創造都市いせはら

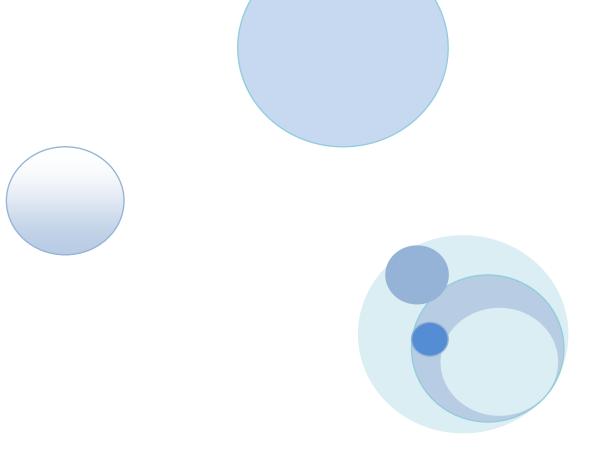
## 目 次

### I. 中期戦略事業プランについて

		総合計画における位置付け															
		事業プランの計画期間 ・															
		事業プランの対象 ・・・															
		事業プランの構成等 ・・															
		施策体系 · · · · · ·															
	-	進行管理 · · · · · · ·															
	7.	計画事業費・・・・・・		•		•	 •	•	•	•	•	•	•	•	•	 •	. 9
Ι.	個	別事業について															
	1.	計画の見方・・・・・・															15
	2.	分野別個別事業 · · · ·						•		•	•		•	•	•	•	17
		暮らし力 ・・・・・・													•		17
		安心力 · · · · · · · ·						•									65
		活力 · · · · · · · · ·						•									89
		都市力 · · · · · · · ·		•			 •	•			٠	•	•	•	•		111
		自治力 · · · · · · · ·						•		•	•	•	•	•	•	 •	141
Щ.		<b>業推進にあたって</b> . 事業推進にあたって .									•	·			•		161
		<ul><li>・ 事業推進にめたうで</li><li>2. 連携・連動による取組の</li></ul>	り推	進わ	大朱川		 •			•	•			•	•		162
	_		ノ」 <u>に</u>	<u>~= ا′-</u>	L.1110												. 02



# I. 中期戦略事業プランについて







#### 1. 総合計画における位置付けと目的

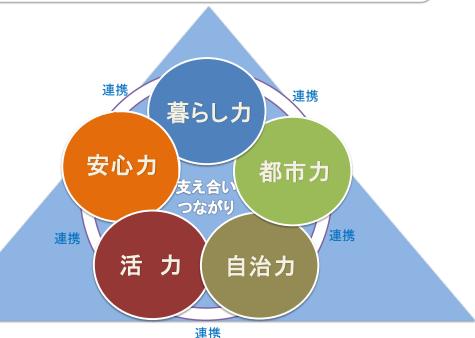
伊勢原市第5次総合計画(以下「総合計画」という。)の基本構想が、平成25年7月 に市議会の議決を得て策定されました。この基本構想では、将来都市像である「豊かな自 然に包まれ みんなの力が次代を拓く しあわせ創造都市 いせはら」の実現に向け、暮 らし力、安心力、活力、都市力、自治力の5つの力からなる「未来へ届ける力」を設定し、 それぞれがめざす将来のまちの姿が示されています。

また、5つの力ごとに、まちづくり目標、基本政策、施策展開の方向が定められており、 その下位に策定された前期基本計画では、個別の施策を掲げ、各施策が目標とする状態、 成果指標を示し、本市のまちづくりを計画的に推進していきます。

そして、この中期戦略事業プラン(以下、「事業プラン」という。)は、こうした基本 構想や前期基本計画を着実に推進していくため、具体的な事業の展開を定めた計画です。 総合計画基本構想の計画期間10年において、初めて策定する事業プランであり、総合計 画の着実な推進に向け、今後の事業展開を先導する重要な役割を担う計画であるとの認識 に立ち、事業プランを策定します。

#### ●基本構想における将来都市像と未来へ届ける力

豊かな自然に包まれ みんなの力が次代を拓く しあわせ創造都市 いせはら



暮らし力、安心力、活力、都市力、自治力の5つの力を「未来へ届ける力」と して位置付け、将来都市像の実現に向け、相互に連携しながら、様々なまちづ くりを展開します。

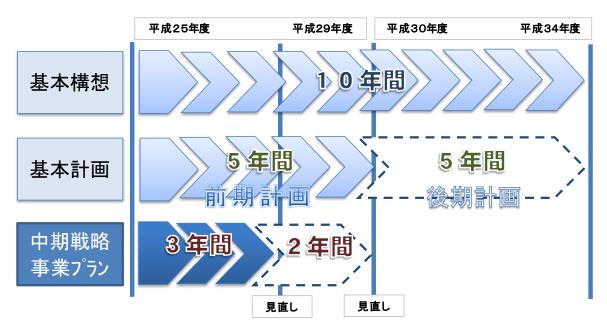


#### ●総合計画の構成

将来都市像 めざすべき将来のまちの姿を示します。 ■基本構想は総合的 未来へ届ける力 5つの力それぞれがめざす将来のまちの姿を示します。 なまちづくりの指針と 基 なるものです。 まちづくりの目標 まちづくりの5つの目標を設定します。 本 まちづくりの目標を 実現するための基本 構 基本政策 目標を達成するための基本的な政策を示します。 的な方向や分野別の 想 施策目標を示します。 施策展開の方向 基本政策を展開する施策の方向を分野別に示します。 土地利用構想 多彩な特性を踏まえた土地利用の基本方針を示します。 ■個別施策 ・現状(施策を取り巻く本市の現状) ■基本構想に設定し 基 基本構想の施 ・課題(施策が必要とする課題) た将来都市像の実現 策展開の方向に 本 とまちづくり目標を達 ・目標とする状態(施策によりめざす姿) より、まちづくり 成するために取り組 ・目標の達成を測る指標(施策の実現を測るものさし) 計 の実現を図る個 む具体的な施策を体 ・主な事業(施策を実現するための主な事業) 別施策を示しま 画 系的に示します。 中期 ■計画の位置付けと期間 戦略 ■基本計画に位置付けられた施策ごとに、 ■計画事業費内訳 事業 具体的な事業を示します。 ■主な事業の内容と行程 ■事業指標 プラン

#### 2. 事業プランの計画期間

本事業プランは、平成25年度から平成27年度までの3年間とし、社会経済環境の変化等に柔軟かつ的確に対応するため、前期基本計画の計画期間である平成29年度に向けて見直しを図ります。



#### 中期戦略事業プランについて



#### 3. 事業プランの対象

近年の社会経済情勢や地方自治体を取り巻く厳しい財政状況などから、市が実施する事業の財源には限りがあり、数多くの事業をすべて実施することは難しくなっています。そのため、前期基本計画では、本市の社会環境変化に伴うまちづくりの課題に的確に対応する37本の個別施策や、優先的に取り組む132本の「主な事業」に絞り込み、重点化を図っています。

こうした前期基本計画の策定主旨を踏まえ、事業プランの策定においても、前期基本計画で重点化した「主な事業」の着実な推進に向けて、具体的な事業展開を図ります。

#### 4. 事業プランの構成等

基本構想では、将来都市像の実現のため「未来へ届ける力」の区分により、まちづくり 目標、基本政策、施策展開の方向を定めるとともに、前期基本計画で個別施策を設定して います。

事業プランにおいては、これらの施策を戦略的に推進するため、前期基本計画の個別施 策ごとに、次のとおり事業の展開をわかりやすく示します。

#### (1) 個別事業(主な事業)

132本の事業ごとに「個別事業計画表」を記載し、主体的に事業に取り組む所属名、3年間で実施する事業内容、具体的な事業行程を示すとともに、目標(事業のアウトプット指標)を設定し、さらに3年間に必要と見込まれる計画事業費総額やその財源内訳を記載します。

#### (2) その他の事業

前期基本計画に計上した「主な事業」以外で、個別施策を推進するための「その他の 事業」を一覧表で示し、市が実施している多様な事業の中で、総合計画との関連事業を 明確に位置付け、総合的な推進を図ります。

## 5. 施策体系

			] <b>N</b>		
	将来都市像	めざすべきまちの 姿を表します。		豊かな自然に包	型まれ みんなの力が
	未来へ届ける力	5つの力を設定し ます。		暮らし力	安心力
	まちづくり目標	未来へ届ける力の 分野で、まちづく りの目標を定めま す。		1. 誰もが明るく暮らせるまち	2. 地域で助け合う安全で 安心なまち
基本構想	基本政策	まちづくり目標を 達成するための1 0本の基本政策を 設定します。		<ul> <li>1-1. 健やかに生き生きと暮らせるまちづくり</li> <li>1-2. 子どもの成長をみんなで見守るまちづくり</li> <li>1-3. 人がつながり未来を拓く学び合うまちづくり</li> </ul>	2-4. 災害に強い安全なまちづくり 2-5. 暮らしの安心がひろがる まちづくり
, IDV	施策展開の方向	基本政策を実現するための施策を展 関していく方向1 8本を設定します。		1-1-1. 生涯にわたって健康に 暮らせるまちをつくる 1-1-2. みんなで支え合う福祉の まちをつくる 1-2-1. 子どもを産み育てやすい まちをつくる 1-2-2. 子どもや若者の成長と自立を 支えるまちをつくる 1-3-1. 子どもの生きる力をはぐくむ まちをつくる 1-3-2. いつまでも学び生きがいが もてるまちをつくる	<ul><li>2-4-1. 災害から市民のいのちを守る まちをつくる</li><li>2-5-1. 暮らしの安全を守る まちをつくる</li><li>2-5-2. 一人ひとりが大切にされる まちをつくる</li></ul>
基本計画	施策	基本構想に示され た基本政策や施策 展開の方向によ り、展開すべき施 策を37本設定し ます。		1. 自ら取り組む健康づくりの推進 2. 安心できる地域医療体制の充実 3. 多様な連携による地域福祉の推進 4. 高齢者の地域生活支援の充実 5. 障害者の地域生活支援の充実 6. 子育て家庭への支援の充実 7. 多様な働き方が選択できる保育の充実 8. 次代を担う子ども・若者の育成支援の推進 9. きめ細やかな教育の推進 10. 安全で快適な教育環境の整備 11. 学習成果を生かせる生涯学習の推進 12. 歴史・文化遺産の継承	<ul> <li>13. みんなで取り組む地域防災力の強化</li> <li>14. いざという時の危機対応力の強化</li> <li>15. 被害を最小限に抑える減災対策の推進</li> <li>16. 地域とともに取り組む防犯対策の推進</li> <li>17. 迅速で適切な消防・救急体制の充実</li> <li>18. 互いに尊重し合うまちづくりの推進</li> </ul>
事業プラン中期戦略	個別事業 (主な事業)	前期基本計画の施 策別に具体的な事 業を132本設定 します。		47事業	21事業



次代を拓くしあれ	つせ創造都市 いせは	:5
活力	都市力	自治力
3. 個性豊かで活力あるまち	4. 住み続けたい快適で 魅力あるまち	5. みんなで考え行動するまち
3-6. 産業の活力があふれる元気な まちづくり	4-8. 自然と調和した住みよい まちづくり	5-10. 市民と行政がともに力を合わせて歩むまちづくり
3-7. 都市の活力を生み出す魅力ある まちづくり	4-9. 快適で暮らしやすいまちづくり	
3-6-1. 地域の産業が盛んな まちをつくる	4-8-1. 愛着のある美しいまちをつくる	5-10-1. 地域の力が発揮できる まちをつくる
3-6-2. 多くの人が訪れる賑わいのある まちをつくる	4-8-2. みんなの努力で環境に やさしいまちをつくる	5-10-2. 次代へつながる確かな行財政 運営ができるまちをつくる
3-7-1. 都市の骨格を支える まちをつくる	4-9-1. 安全で円滑な移動ができる まちをつくる	
	4-9-2. 便利で機能的なまちをつくる	
19. 地域を支える商業・工業の振興	25. 地域の個性あふれる まちづくりの推進	33. 市民や様々な団体との市民協働の推進
20. 地域とつながる都市農業・ 森林づくりの推進	26. 生活環境美化の推進	34. 多様なつながりで支える地域運営の推進
21. 伊勢原ならではの観光魅力づくり	27. 自然共生社会の構築	35. 市民に身近な市役所づくり
22. いせはらシティセールスの推進	28. 低炭素・循環型社会の構築	36. 健全で安定した財政運営
23. 地域特性を生かした新たな 産業基盤の創出	29. バリアフリー対策の推進	37. 市民に信頼される市政の推進
24. 交流がひろがる拠点の形成	30. 移動しやすい交通対策の推進	
	31. 都市の機能を高める基盤施設整備 の推進	
	32. 公共施設の効率的な活用と維持管理・保全の推進	
18事業	30事業	16事業



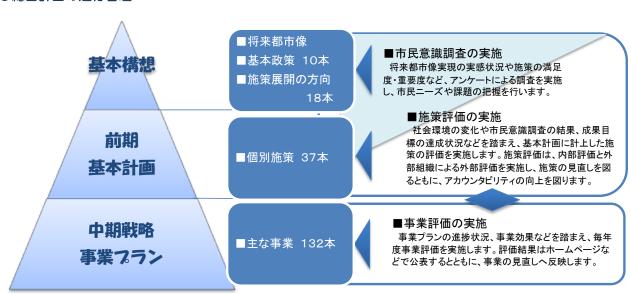
#### 6. 進行管理

総合計画の着実な推進を図るため、いせはら21プラン(第4次総合計画)で取り組んできたP(計画)D(実行)C(評価)A(改善)マネジメントサイクルを基本とした行政評価制度により進行管理を行います。

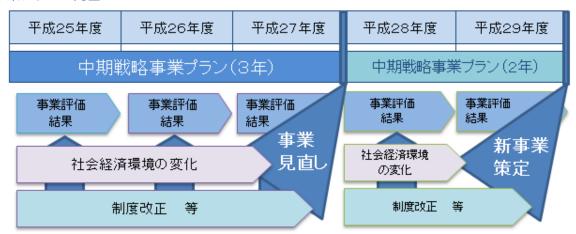
事業プランでは、事業の進捗状況や目標達成状況などを踏まえた事業評価を毎年度実施し、 事業評価の結果を市民へ公表するとともに、事業展開の方向を整理し事業内容等の改善を図 ります。さらに、社会環境変化や制度改正の状況などを踏まえ、評価結果を3年後及び5年 後の事業プラン見直しに反映します。

また、前期基本計画では、施策や構成する事業の達成状況、市民意識調査の結果などを踏まえ、職員による内部評価や、学識経験者や市民で構成する組織による外部評価など段階的な施策評価を実施し、評価結果を施策の見直しに反映するとともに、後期の基本計画の策定に向け、適正な進行管理を行います。

#### ●総合計画の進行管理



#### ●事業プランの見直し



#### 中期戦略事業プランについて



#### 7. 計画事業費

前期基本計画に記載した「中期財政見通し」のうち、一般会計における一般財源(使途が特定されていない財源)の3年間の見通しをまとめました。

収入では、市税を中心とした「経常的な収入」については、市税以外に交付金などの増額に伴い一定の増収を見込んでいますが、一般財源の不足を補うために特例として発行される臨時財政対策債などの「臨時的な収入」については、大幅に減収すると見込んでいます。

支出では、社会保障制度に係る経費である扶助費などの増加が見込まれる一方で、人件費や物件費などの経費の縮減が図られることにより「経常的な経費」は減少すると見込んでいます。また、「経常的な経費」以外の「臨時的な経費」では、投資的経費として、事業プランに計上した事業へ充当するとともに、下水道事業や介護保険事業特別会計などへの繰出金に充当することになります。財源不足については、行財政改革による取組を推進するなど、計画的な財源確保に取り組み、計画事業の推進を図ります。

#### ■計画期間における一般財源の見通し

(百万円)

		区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計画期間計
収	入	E= (A+B)	20,334	19,798	19,714	59,846
	経常	的な収入 A	17,738	18,452	18,494	54,684
		市税	15,548	15,797	15,601	46,946
		市税以外	2,190	2,655	2,893	7,738
	臨時	的な収入 B	2,596	1,346	1,220	5,162
		臨時財政対策債	1,463	1,221	1,095	3,779
		臨時財政対策債以外	1,133	125	125	1,383
支	出	F= (C+D)	20,327	20,269	20,209	60,805
	経常	的な経費 C	16,167	16,010	15,973	48,150
		人件費•公債費	8,776	8,511	8,304	25,591
		扶助費•補助費等	3,970	4,324	4,541	12,835
		物件費・維持補修費	3,421	3,175	3,128	9,724
	臨時	的な経費 D	4,160	4,259	4,236	12,655
		投資的経費等	1,036	1,129	1,106	3,271
		特別会計繰出金	3,124	3,130	3,130	9,384
	Ž	差引額 E一F	7	-471	-495	-959

事業プランに計上した計画期間の3年間の事業費のうち、一般財源を充当する事業費を集計し、「経常的な経費として扱う事業」と「臨時的な経費として扱う事業」に区分しました。これらの事業費については、前出の表における「支出」の「経常的な経費」「臨時的な経費」から充当されます。

#### ■事業プランに計上した事業費の集計(一般財源)

(百万円)

- 1					( 175157
	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計画期間計
	経常的な経費として扱う事業	813	1,049	1,107	2,969
	臨時的な経費として扱う事業	506	504	567	1,577
	計	1,319	1,553	1,674	4,546

#### 中期戦略事業プランについて



事業プランに計上した事業について、3年間の事業行程に必要な事業費と財源内訳を、 基本政策別に示します。

#### ■総合計画の5つの力と基本政策の区分別による事業費・財源内訳

(千円)

						(113)
	区分			平成25年度	平成26年度	平成27年度 
暮ら	しカ		分野計	1,296,470	1,323,460	1,474,319
		事業	費計	559,618	743,903	788,732
			一般財源	296,673	492,509	501,217
	基本政策 1-1.	!	特定財源	262,945	251,394	287,515
	健やかに生き生きと暮らせる まちづくり		国県支出金	233,188	219,498	251,100
			起債	0	0	0
			その他	29,757	31,896	36,415
		事業	費計	493,652	508,274	533,304
			一般財源	315,776	331,897	344,159
	基本政策 1-2. 子どもの成長をみんなで見守	!	持定財源	177,876	176,377	189,145
	るまちづくり		国県支出金	150,107	148,608	153,503
			起債	0	0	0
			その他	27,769	27,769	35,642
			費計	243,200	71,283	152,283
	基本政策 1-3. 人がつながり未来を拓く学び 合うまちづくり		一般財源	48,836	67,343	98,033
		!	持定財源	194,364	3,940	54,250
			国県支出金	194,364	3,940	21,750
			起債	0	0	32,500
			その他	0	0	0
安心力             分野			分野計	195,935	664,426	580,478
		事業	費計	167,751	455,444	507,164
			一般財源	9,873	26,425	19,475
	基本政策 2-4.	į	特定財源	157,878	429,019	487,689
	災害に強い安全なまちづくり		国県支出金	50,063	191,714	211,000
			起債	107,100	232,800	271,700
			その他	715	4,505	4,989
		事業	費計	28,184	208,982	73,314
			一般財源	12,958	31,945	70,974
	基本政策 2-5. 暮らしの安心がひろがるまち	!	特定財源	15,226	177,037	2,340
	づくり		国県支出金	5,164	2,195	2,198
			起債	8,400	174,700	0
			その他	1,662	142	142

(千円)

	区分			平成25年度	平成26年度	平成27年度
活力		分野計	53,773	131,437	132,441	
		事業	養計	43,027	32,284	32,093
			一般財源	14,867	19,118	18,727
	基本政策 3-6.		特定財源	28,160	13,166	13,366
	産業の活力があふれる元気な まちづくり		国県支出金	27,160	12,466	12,666
			起債	0	0	0
			その他	1,000	700	700
		事業	費計	10,746	99,153	100,348
			一般財源	8,746	6,433	19,108
	基本政策 3-7.		特定財源	2,000	92,720	81,240
	都市の活力を生み出す魅力あ るまちづくり		国県支出金	2,000	1,720	9,240
			起債	0	0	0
			その他	0	91,000	72,000
都市	カ		分野計	1,238,370	1,498,378	1,698,797
		事業	費計	116,888	90,302	93,129
	基本政策 4-8. 自然と調和した住みよいまち づくり		一般財源	68,559	61,420	64,247
			特定財源	48,329	28,882	28,882
			国県支出金	37,992	10,690	10,690
			起債	0	0	O
			その他	10,337	18,192	18,192
		事業	費計	1,121,482	1,408,076	1,605,668
	基本政策 4-9. 快適で暮らしやすいまちづく り	一般財源		75,606	47,863	45,912
			特定財源	1,045,876	1,360,213	1,559,756
			国県支出金	479,976	678,205	822,516
			起債	559,900	673,500	732,800
			その他	6,000	8,508	4,440
自治	カ		分野計	475,594	476,951	505,783
		事業	費計	475,594	476,951	505,783
			一般財源	467,284	468,393	492,507
	基本政策 5-10. 市民と行政がともに力を合わ		特定財源	8,310	8,558	13,276
	せて歩むまちづくり		国県支出金	5,231	5,383	10,383
			起債	0	0	O
			その他	3,079	3,175	2,893
		事業	費計	3,260,142	4,094,652	4,391,818
			一般財源	1,319,178	1,553,346	1,674,359
	合計		特定財源	1,940,964	2,541,306	2,717,459
	□āl		国県支出金	1,185,245	1,274,419	1,505,046
			起債	675,400	1,081,000	1,037,000
			その他	80,319	185,887	175,413